

## グリーンマシーン開幕連勝 アメフトBブロックリーグ戦



関東大学アメリカンフットボール1部リーグ戦が9月15日から始まり、Bブロックの専大グリーンマシーンは開幕2連勝し、好調な滑り出しとなった。

【筑波大戦=9/15】

雨の中、大井第2球技場で対戦し、17-7で勝利を飾った。

前半、工藤健一(商3・日体荏原高)のTD(タッチ

ダウン)で先制点を挙げ、ディフェンス陣も“鉄壁の守備”で相手を無得点に抑え、幸先の良いスタートを切る。しかし、後半は調子の上がらないまま試合終了。平野恭雄監督は「勝ったものの、オフェンス陣がまだ力を出し切れていない」と語った。

【帝京大戦=9/29】

等々力硬式野球場で行われたこの試合はオフェンス陣が爆発。尾崎雄樹(経営3・箕面自由学園高)がパスからのTDを成功させたのをはじめ、前半を41-7の大量リードで折り返す。後半、多少の疲れは見えただものの、大淵規邦(経済1・日大鶴ヶ丘高)、三上理行(商1・川越東高)がTDを決めるなど1年次生も活躍。67-14と快勝した。

勢いに乗るグリーンマシーン。今後も、彼らの快進撃に注目したい。

(稲田 礼子・法1)

[10月15日/ニュース専修16面]

## 天羽2度目の優勝 オリンピック記念馬術大会



### オリンピック記念馬術大会

が9月28日、29日にJRA馬事公苑で行われ、天羽美穂(経済4・富川高)・カデュセ号が2度目の優勝、浅見恵一(商3・金光大阪高)・ウィニングエッチ号が準優勝と見事な成績を収めた。

初日から、天羽、浅見は落ち着いた手綱さばきで順調に勝ち進む。決勝は、ともにノーミスで通過し延長戦へ。専大勢同士の一騎打ちとなった延長も両者ノーミスで通過。しかし、天羽の無駄のないスムーズな騎乗の前に、浅見はタイムが及ばなかった。

試合後、富沢健悟監督も「天羽の成績、内容にとっても満足した」と称賛の言葉を贈った。

徐々に力をつけてきた専大。全日本学生大会が楽しみになってきた。

(山室 綱寛・文2)

〔10月15日/ニュース専修16面〕

## 苦戦の連続 打線奮起に期待 東都大学野球秋季リーグ戦終盤へ



東都大学野球秋季リーグ戦は、第6週を終えて終盤の大詰めを迎えた。

専大は10月9日現在2勝6敗2分で、勝ち点を奪えず苦戦続き。投手陣が頑張っているだけに打線の奮起が浮沈のカギとなりそう。

【日大1回戦】3回表に1点を先制されて迎えた7回裏、佐竹道隆主将(経営4・浜松工高)が俊足を生かして出塁すると、4番阿部善隆(商4・専大北上高)の安打で同点。8回表に2点を奪われる

が、9回裏2死1,3塁のチャンスに中村文吾(商4・藤嶺学園藤沢高)の2塁打で2点を挙げ、3-3で引き分け。

【日大2回戦】3回裏に佐竹主将が3塁打を放ち1点を返すも、その後は打線が振るわず1-3で黒星を喫してしまう。

【日大3回戦】4回裏から登板した小西正則(経営4・北嵯峨高)が被安打3、奪三振11の好投で今季1勝目。攻撃では、同点で迎えた8回裏、山内匠二(経営4・津久見高)の安打から2点を追加、3-1で勝利。

【亜大1回戦】1回表に四球などで1点先行される。その後、両者無得点のまま0-1で敗れた。

【亜大2回戦】チャンスを得点に結びつけることが出来ず0-3で勝ち点を逃した。

【中大1回戦】江草仁貴(経済4・盈進高)が3安打1失点で完投。1-1で引き分け。

【中大2回戦】2-3で迎えた7回、追加点を許し、3-5で敗れた。

(文・写真 高橋 奈津子・文2)  
〔10月15日/ニュース専修16面〕

### 善戦及ばず 完敗 ラグビーリーグ戦グループ

関東大学ラグビーリーグ戦が開幕、専大は9月29日に岩手県・北上陸上競技場で関東学院大と対戦し、17-87で敗れた。

前半4分、中川祐司(経済3・秋田工高)が先制ペナルティゴールを決めると、10分に西真(商1・大阪工大高)、15分に向久保孝(経済3・安芸南高)がトライ。タックルが決まり、積極的に前に出て止めることが出来、好調な滑り出しとなったが、前半終了間際に逆転されると、後は防戦一方のままノーサイド。

試合後、山口泰生主将(商4・東京高)は「失点の多さが課題。前半の積極的なプレーを継続して100パーセント力を出せるようにしたい」と次への意気込みを語った。

(小平 百子・文2)

[10月15日/ニュース専修16面]